

令和元年度

事務事業評価表 A (平成30年度の実績評価)

記入年月日
平成 31 年 4 月 1 日

Table with columns for 事務事業名, 事業区分, 担当, 政策体系, 予算科目, 法令根拠. Includes details for 'みかげテニスコート管理運営事業' and '観光の振興'.

【Do】 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table for (1) 事務事業の概要. Includes ① 事務事業の概要 (真壁野外趣味活動施設の指定管理が平成25年3月31日で終了したため...) and ② 担当者が行う業務の内容・やり方・手順 (利用者の受付および納付書の発行事務).

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table for (2) showing performance indicators. Includes ① 手段 (利用者受付), ② 対象 (市民), and ③ 意図 (テニスコート利用による親睦の強化) with corresponding metrics and target values for 29, 30, and 01-03 fiscal years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table for (3) showing input volume and cost trends. Includes columns for 29年度 (実績), 30年度 (実績), 01年度 (計画), and 期間限定総投入量. Lists various cost items like 国庫支出金, 県支出金, etc.

Table for 事業費の内訳. Compares 30年度事業費実績 (千円) and 01年度事業費予算 (千円) across multiple rows, ending with a total (合計) of 0.

(4) 当該年度の実施内容

Table for (4) showing implementation content for 01, 02, and 03 fiscal years. All years list 'テニスコートの貸出' (Rental of tennis courts). Includes a note about main business and an arrow pointing to '市長マニフェスト'.

事務事業名	みかげテニスコート管理運営事業	事務事業No.	40302000556	所属課	商工観光課
-------	-----------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握(その2)

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか? 昭和50年に雇用促進事業団が労働者の余暇活動の向上を目的として野外趣味活動施設(みかげ)と共にテニスコートを整備した。平成14年に旧真壁町が購入し、市民の憩いの場として施設の管理運営を実施していた。 平成20年度から指定管理制度を導入し、民間事業所に管理運営を委託していたが、平成25年3月31日で指定管理を取り消した。 その後、市でテニスコートの利用のみを行っている。
(6) この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者)からどんな意見や要望が寄せられているか? 特になし。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容 改革改善を行う 特になし。

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目

目的 妥当性	①政策体系との整合性 (この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか?意図することが結果に結びついているか?) 見直し余地がある 市民の憩いの場としての利用であるが利用率が低い。周辺整備も含め今後の活用を考える必要がある。
	②公共関与の妥当性 (なぜこの事業を市が行わなければならないのか?税金を投入して、達成する目的か?) (法定受託事業はその名称) 妥当である 以前は市営のレストハウスみかげが管理していたが、廃業後は商工観光課管理となっている。
有効性	③成果の向上余地 (成果を向上させる余地はあるか?成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか?何が原因で成果向上が期待できないのか?) 向上余地がある 利用者が少ないことから有効利用を図る。
	④廃止・休止の成果への影響 (事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?) 影響無 利用者が少ないため、特に支障はない。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 (類似事業や統廃合の可能性はありますか? (市以外の取り組みも含む)) (他に手段がある場合) → 具体的な手段、事務事業名 みかげ運動公園管理事業 統廃合ができる みかげ運動公園の一部として都市整備課に管理を一元化することができる。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地 (成果を下げずに事業費を削減できないか?やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか?) 削減余地がない 事業費なし。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 (事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか?受益者負担が公平・公正になっているか?) 公正・公平である 利用機会は均等であるため公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)

(1) 1次評価者としての評価結果 ①目的妥当性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	(2) 全体総括(振り返り、反省点) ・レストハウスみかげが閉鎖されて以来、利用者が大幅に減少している。
(3) 今後の事業の方向性 <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 → <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う → <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 (複数回答可) <input checked="" type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果 (終了・廃止・休止の場合は記入不要) 成果 向上 維持 低下 コスト 削減 維持 増加
(5) 改革, 改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策 事務は入金のみである。都市整備課への移管と、周辺整備を踏まえて今後の方向性を考えていく必要がある。	
(6) 事務事業優先度評価結果 成果優先度評価結果 ⑨ コスト削減優先度評価結果	

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 B A:継続(現状維持) C:終了、廃止、休止 B:継続(改革改善を行う) D:2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価 (課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合) 確認欄
--	---